

事例6 【専門・技術サービス業】株式会社ハーヴィッド

【事業者概要】 ※申請時点

所在地・・・新潟市東区 設立・・・2008年 従業員数・・・7人
主な業種・・・屋外広告業（看板）

計画名

ドローンを活用した「屋外看板の赤外線画像診断（点検）」への新規参入

取組内容

- コロナ禍による屋外広告（店舗・イベント）の需要減少のため、新たに「ドローンを活用した屋外看板の赤外線画像診断（点検）事業」を立ち上げる。
- 赤外線カメラなどを搭載したドローンによって屋外看板の画像診断することで、看板落下事故の原因となる「腐食」や「サビ」などを高精度に診断するサービス。

成果と今後の展望

- ドローンと赤外線のライセンスを取得し、令和4年11月から実証実験を開始。
- 令和4年12月2日に国内初のドローンを活用した屋外広告物の赤外線診断サービス「**AIR INSPECT（エアインスペクト）**」のβ版をリリース。新潟、長野県内の企業を対象に、無償でサービスを実施するモデル企業を募集。
- 令和5年3月27日には、産学官連携のもと、新潟国際情報大学中央キャンパスで、全国的に珍しい人口密集地での屋外広告点検実証実験を実施。
- 今後も実証実験を重ね、成熟していない新たな市場において、安全・法令遵守のもと**収益化へのスピードを加速させる。**

